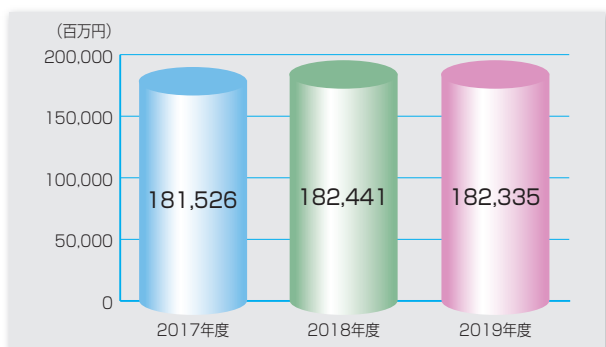


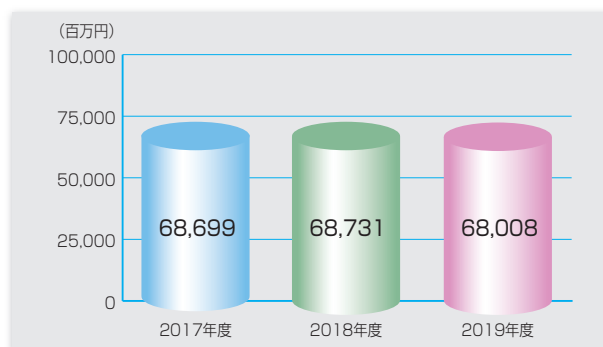
業績ハイライト

■預金積金



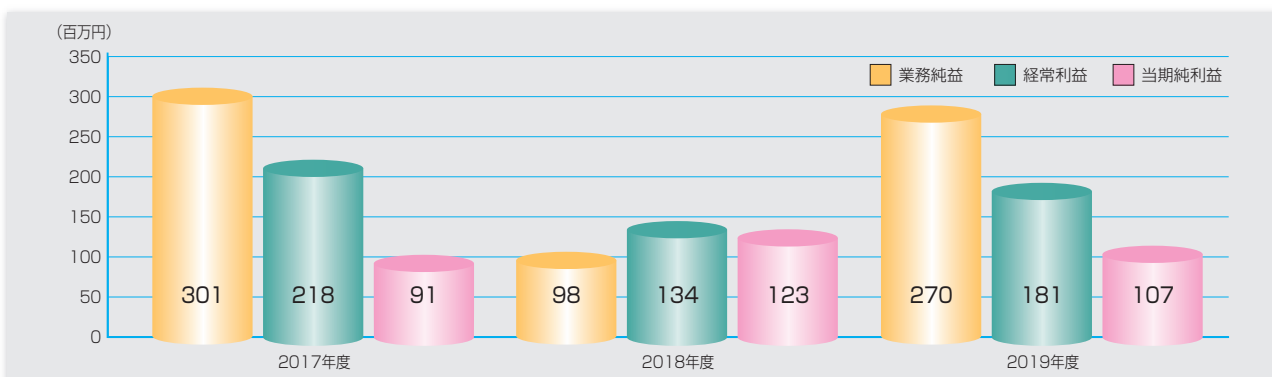
預金積金は前期比 106百万円減少の 182,335百万円となりました。

■貸出金



貸出金は前期比 722百万円減少の 68,008百万円となりました。

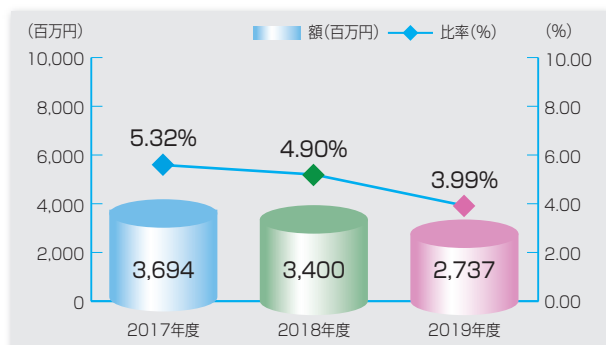
■損益の推移



利回り低下の影響で貸出金・預け金等の利息収入が減少しましたが、有価証券売却益等により業務収益が前期比 216百万円増加。メンテナンスを目的とした有価証券償還損等により業務費用が前期比 43百万円増加し、業務純益は前期比 172百万円増加の 270百万円となりました。

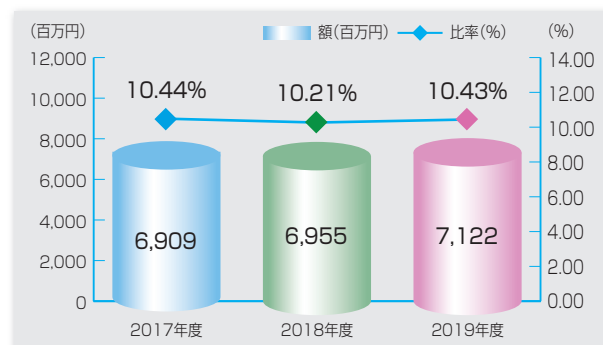
経常利益は前期比 46百万円増加の 181百万円。当期純利益は前期比 15百万円減少の 107百万円となりました。

■不良債権額と不良債権比率



貸出金償却等、不良債権処理を進めるほか、事業再生等の支援を実施しています。不良債権額は前期比 663百万円減少の 2,737百万円となり、不良債権比率は前期比 0.91ポイント改善し 3.99%となりました。

■自己資本額と自己資本比率



内部留保の積み上げを行い自己資本の充実を図っています。自己資本比率規制（パーゼルⅢ）に基づく自己資本比率は前期比 0.22ポイント上昇し 10.43%となりました。



ご預金とご融資

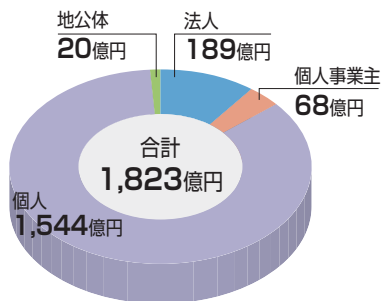
お客様のご預金について

預金につきましては、きめ細やかな営業活動により取引基盤の拡大に努めました。

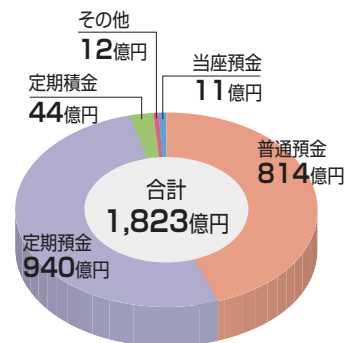
預金は期中 1 億円減少し、期末残高は 1,823 億円となりました。

お客様の大切な資金を安全に、確実に、気軽に運用いただけるように、また、目的や期間に応じて選択していただけますよう各種預金を取り揃えています。

■預金残高構成(人格別)



■預金残高構成(科目別)



地域のお客様へのご融資について

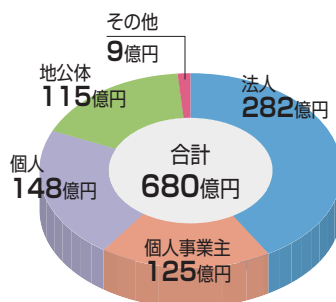
地域のお客様からお預かりした大切な預金は、地域の中小企業や事業主の皆さまの事業資金、個人の皆さまの住宅資金や教育資金などにご利用いただいています。

当金庫は、地域経済の発展と地域社会の活性化に寄与するため、多数者利用の原則に基づいた融資を心掛けています。

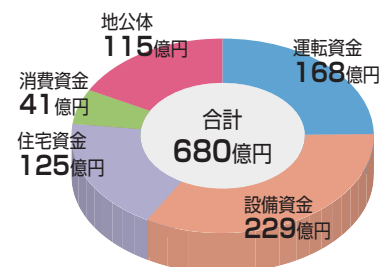
貸出金につきましては、個人向けの消費者ローン（住宅ローン等）および中小企業向け貸出金の拡充に努めました。

貸出金は期中 7 億円減少し、期末残高は 680 億円となりました。預金積金に対する貸出金の割合は 37.29%となっています。

■貸出金残高構成(人格別)



■貸出金残高構成(資金使途別)



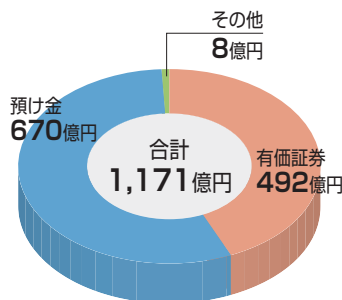
ご融資以外の運用について

当金庫は、ご融資以外の余裕資金について、安全性と健全性を考慮して運用しています。

余裕資金につきましては、信金中央金庫への預け金や有価証券などで運用いたしました。

2020年3月末の余裕資金運用残高は 1,171 億円となり、うち、有価証券残高は 492 億円となっています。

■貸出金以外の運用の残高構成



■有価証券の残高構成

